图書館是多到

No. 6 令和4年9月30日 東水沢中学校図書館

読書の秋です!朝晩が涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。皆さんは、中間テストも終わりホッとしているところだと思います。暗くなるのも早くなり、これからは夜が長くなってきます。ちょっと空いた時間に読書をしてみましょう。

9月13日(火)から「図書館 DE 朝読書」が始まりました。普段、図書館に足を運ばない生徒も図書館の本を選んで朝読書をしました。「新しい学年になってから、本を借りてなかったんだっけ?」というような声が何度か聞こえました。自分が読む本は、このジャンルと決めつけずに、図書館にある本に触れて新しい本との出合いを楽しんでほしいです。

本の配置を

変えました!

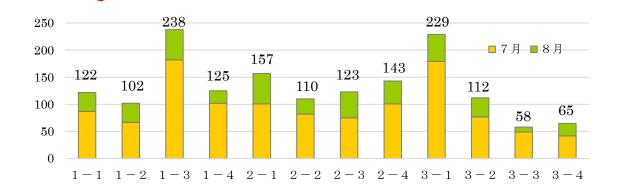
「奥州市の中高生にオススメする ブックリスト」の改訂にあわせて、 図書館にある「奥州市の中高生にオ ススメする本」コーナーをリニュー アルしました。約半分が入れ替えと なっていますので、じっくり見てみ てください。

昼休み図書館利用カレンダー



B	月	火	水	木	金	±
	*		*		*	1
2	3	4	5	6	7	8
	1年	2年	3年	1年	2年	
9	10	11	12	13	14	15
		3年	3年	1年	2年	
16	17	18	19	20	21	22
	2年	3年	3年	1年	2年	文化祭
23	24 E/ + 1 =	25	26	27	28	29
30 ³	振休 1年 31	3年	2年	1年	2年	

クラス別貸出冊数 (7・8月)





新着図書の紹介



5分後に最凶のラスト (エブリスタ・編)

5分後に衝撃のどんでん返し

5分後にときめくラスト

ONE PIECE FILM RED (尾田 栄一郎) 3分後にゾッとするはなし 怖い日本昔話

(野宮麻未、怖い話研究会)

セカイのハテナ ② (藤咲 あゆな) ケーキ王子の名推理 6 (七月 降文) 生命の略奪者 天久鷹央の事件カルテ

(知念 実希人)

本好きの下克上 第3部 I · II · II (香月 美夜) 東大ナゾトレ SEASON II 第 10 巻 (松丸 亮吾)

夏休みの空欄探し (似鳥 鶏)

その意図は見えなくて (藤 つかさ)

蛍と月の真ん中で (河邉 徹)

恋愛問題は止まらない (吉野 万里子)

この恋が、かなうなら (いぬ じゅん)

バズ・ライトイヤー (メレディス・ルース―)

永遠のデザインとことば ディック・ブルーナ

特選 小さな名詩集 (世界の名詩鑑賞会・編)

基礎からレッスン

はじめてのフランス語

(白川 理恵)

はじめてのロシア語

(柚木 かおり)

はじめてのドイツ語

(宍戸 里佳)

中高生のスポーツハローワーク

ヘンな科学 (五十嵐 杏南) 気持ちを知ればもつと好きになる!

(増田 宏司・監修) 犬の教科書

猫の教科書 (CAMP NYAN TOKYO・監修)

世界のふしぎなことわざ図鑑 (北村 孝一)

すばらしき宇宙の図鑑 (野口 聡一)

車いすでも、車いすじゃなくても、僕は最高にかっこいい。

(古澤 拓也)

6カ国転校生 ナージャの発見

(キリーロバ・ナージャ)

「のび太」が教えてくれたこと (横山 泰行) SNOOPY の英会話 (チャールズ M.シュルツ)

ヘンテコノミクス (菅俊一、佐藤雅彦)

M. C. Escher (M.C.エッシャー)

岩波ジュニア新書

大絶滅は、また起きるのか? (髙橋 瑞樹)



リクエスト購入した本

グッバイ宣言 (三月 みどり)

シェーマ (三月 みどり)

The Book (荒木 飛呂彦・原作)

小説 すずめの戸締り (新海 誠)

「エブリスタ編



「小説」すずめの戸締り」

新海 誠/著

新海誠監督の最新小説です。 九州のある港町に住む高校生

■ の鈴芽は、登校途中で美しい青

年と出会い「扉を探している」という彼を追 って、山中の廃墟へ。やがて、日本各地の廃 墟で次々に扉が開き始めます。その向こう側 から災いがやってくるため、鈴芽は、扉を閉 める旅に出かけます!

5分後シリーズ」

朝読書にもぴったりな 5分後シリーズの最新作 です。身も心も凍る最悪な

サイコホラーを集めた「最 凶のラスト」、恋の始まりはいつも

ドキドキする胸がときめく恋の物

語を集めた「ときめくラスト」、思わず息をの む驚愕の結末を集めた「衝撃のどんでん返 し」。あなたは、どれを選びますか?



「夏休みの空欄探し」

似鳥 鶏/著

会員2名しかいないクイズ研究 会会長の高校2年生のライ。ファ

ミリーレストランで出会った謎解きをして いる姉妹の手伝いをすることに……。ある 夏、人生と恋の謎にぶち当たった僕の物語。



「ヘンな科学」

五十嵐 杏南/著

人々を笑わせた研究をたたえる 「イグノーベル賞」。「なぜバナナ

の皮を踏むとすべるのか」など私たちの身近 な疑問をとことん追求します。肩の力を抜い て楽しめる科学の本です。